

2014 年度 山村再生担い手づくり事例集の作成について

‘14. 11. 21 豊田市矢作川研究所 洲崎燈子

【2014 年度の目標】

年度内に 20 件以上の活動団体への聞き取りとレポート作成を行う。

【スケジュール】

- 1) 取材先の確定（～8 月末）
 - 2) 取材者の募集、確定（～9 月末）
 - 3) 取材者と取材先のマッチング（～10 月上旬）
 - 4) 取材（11～12 月）
 - 事前検討会 10 月 31 日（金）19：00～ 於・豊田市職員会館 3 階第 1 部室
 - 中間報告会 12 月
 - 5) レポートの作成（～12 月末日）
 - 取材先によるレポート確認後、提出（～2015 年 1 月 25 日）
 - 交通費等の請求、振り返り、編集会議、事例集の完成（～2015 年 3 月末）
- * 交通費等の計算・支払事務は豊田市の株式会社 M-easy 戸田友介代表が担当

【10/31 事前検討会の確認事項】

- ・取材にはゆっくり時間をとる。おすすめは 1 日 1 団体の取材。現場も見に行ければベスト。
- ・自分が話すより、相手の話を聞き出すことを心がける。
- ・向こうが話したいこととこちらが聞きたいことは違うということを認識して話を聞く。
- ・聞く過程が重要なので、客観性にはそれほどこだわらなくてもいい。
- ・「いい取材者は良質なセラピストである」(by 丹羽さん)。取材者が新たな発見をするだけでなく、取材先に新しい「気づき」をもたらすような取材にできるといい。
- ・昨年度の事例集づくりでも実践したが、ただの取材だけではなく矢作川流域圏の中で新しい関係性、結びつきを作ることをめざす。
- ・集合場所までの各自の交通費と車を出した人の走行距離を記録しておくこと。

【取材先】 21 団体 ◆は川・海の活動団体

●長野県

根羽村

木の駅ねばりん（南木一美氏）
菊の会（田中きく江氏）

●岐阜県

恵那市

グローバルハム（石原潔氏）
三宅林業（三宅龍美氏）

●愛知県

設楽町

竹内牧場（竹内通王氏）

豊田市

（稲武地区）

アンティマキ（村田牧子氏）

（旭地区）

てくてく農園（横江克也氏）

あさひ若者会（鈴木啓佑氏）

（足助地区）

足助里山ユースホステル（小川光夫氏）

新盛里山耕流塾（鈴木智氏）

（下山地区）

近藤しいたけ園（近藤圭太氏）

（旧豊田市）

こいけやクリエイト（西村新氏）

アグロプエルタ（藤本浩幸氏）

とよたプレーパークの会（小黑敦子氏）

◆矢作川森林塾（碓信夫氏）

◆矢作川水族館（阿部夏丸氏）

岡崎市

じさんじょの会（荻野昌彦氏）

額田林業クラブ（山本恵一氏）

宮ザキ園（梅村篤志氏）

西尾市

◆東幡豆漁協（石川金男氏）

◆佐久島もんぺまるけ（神谷芝保氏）

2014年度「山村再生担い手づくり事例集」取材先×取材者

取材先	取材者
木の駅ねばりん、菊の会、竹内牧場	* 沖章枝、松井賢子、浅田益章
ゴーバルハム、矢作川森林塾、矢作川水族館	* 山本薫久、國村恵子、田中五月
三宅林業、東幡豆漁協、佐久島もんぺまるけ	* 丹羽健司、洲崎燈子
アンティマキ、てくてく農園、あさひ若者会	* 蔵治光一郎、大島光利、森本徳恵
足助里山ユースホテル、新盛里山耕流塾、近藤しいたけ園	* 浜口美穂、蜂須賀功
こいけやクリエイト、アグロプエルタ、とよたプレーパークの会	* 近藤朗、高橋伸夫、真柄明洋
じさんじょの会、額田林業クラブ、宮ザキ園	* 今村豊、唐澤晋平、唐澤萌

*はチームリーダー